

登園届が必要となる病気について（保護者の記入要）

こども園は乳幼児が集団で長時間生活を共にするため、感染症の流行を防ぐことが重要となります。下記の感染症につきまして、かかりつけ医師の診断に従い、保護者が記入の上、登園届の提出をお願いします。

感染しやすい期間に配慮し、園での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍 <small>かいよう</small> が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 （ノロ、ロタウイルス等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少しているが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症 ヒトメタニューモウイルス	呼吸器症状（咳・喘鳴など）のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

きりとり

あまねこども園 園長 様

登園届（保護者記入）

園児名 _____（ _____ 歳児）

病名「 _____ 」と診断され、 _____ 年 _____ 月 _____ 日

医療機関名「 _____ 」において病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので、
登園いたします。

_____ 年 _____ 月 _____ 日

保護者名 _____（自署）